

## 2024年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年3月5日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 東  
コード番号 4750 URL <https://www.daisan-g.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 武敏  
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 財務経理部 (氏名) 河野 良亮 TEL 06-6243-6341  
財務経理課 担当部長  
四半期報告書提出予定日 2024年3月5日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年4月期第3四半期の連結業績（2023年4月21日～2024年1月20日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第3四半期	7,650	△0.6	△63	—	△71	—	△20	—
2023年4月期第3四半期	7,695	8.3	△221	—	△154	—	△153	—

(注) 包括利益 2024年4月期第3四半期 25百万円 (△77.5%) 2023年4月期第3四半期 112百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第3四半期	△3.27	—
2023年4月期第3四半期	△23.95	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
2024年4月期第3四半期	10,475	5,269	50.3	821.77
2023年4月期	10,097	5,379	53.3	838.82

(参考) 自己資本 2024年4月期第3四半期 5,269百万円 2023年4月期 5,379百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年4月期	—	11.00	—	—	—
2024年4月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2024年4月期の連結業績予想（2023年4月21日～2024年4月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,340	△1.6	△15	—	△33	—	△10	—	△1.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2024年3月5日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年4月期3Q	7,618,000株	2023年4月期	7,618,000株
② 期末自己株式数	2024年4月期3Q	1,205,162株	2023年4月期	1,205,162株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年4月期3Q	6,412,838株	2023年4月期3Q	6,412,878株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、社会経済活動の正常化が進んだことから、景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながら、不安定な国際情勢、資源・エネルギー及び原材料価格の高止まり、世界的な金融引き締め、円安の進行や消費者物価の上昇などにより、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社に関連の深い住宅業界については、資材価格の高騰や住宅ローン金利の上昇等を背景として、新設住宅着工戸数は全体で減少傾向が続きました。

こうした状況において、当社では当事業年度を最終年度とする中期経営計画を進めており、「既存事業の再構築と事業間連携の強化」、「新市場の創造と東南アジアでのビジネス基盤確立」、「未来社会に貢献するヒト創りと商品サービスの開発」、「ヒトとデジタル技術をつないだビジネス革新」、「ES(従業員満足)ファーストのガバナンス体制構築」を5つの重点戦略として設定し、将来を見据えた収益性の高い事業構造への転換を進めております。

当期間においては、人材育成のためオープンバッジを用いた社内研修制度の開始など、人的資本への投資を計画通り進めました。また、全社員を対象とした給与のベースアップを実施しました。

なお、全社業績に関して、売上高は昨年並みとなりましたが、利益面では回復が進みました。これは前期に計上した減損損失による減価償却費の減少等の影響によるものです。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は7,650百万円(前年同期比0.6%減)、営業損失63百万円(前年同期は営業損失221百万円)、経常損失71百万円(前年同期は経常損失154百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失20百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失153百万円)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、新設住宅着工戸数の減少が続く中、主要な取引先である大手ハウスメーカーの住宅の受注は全体で昨年並みとなりました。

このような状況の中、当事業においては、商品別では販促を進めてきた中層大型建築物向け工事の売上が伸びましたが、売上全体では微増となりました。利益面では、昨年来の物価上昇を背景に、業界及び施工スタッフの地位向上に向けた値上げ交渉を進めましたが、給与のベースアップや、レンタル市場の開拓を目論んだ部材の追加投入による減耗費の増加等もあり、当期間における利益への影響は限定的なものとなりました。

以上の結果、売上高は5,272百万円(前年同期比0.9%増)、売上総利益は1,334百万円(同7.0%減)となりました。

#### ②製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、民間建設投資は企業収益の改善等を受けて比較的堅調に推移したものの、鋼材価格の高止まりとそれに伴うレンタル需要の高まりから、市況全体で購買意欲の低下が見られました。

このような状況の中、当事業においては、商品別では中層大型建築物向けに安全性を高めた次世代足場「レボルト」の売上が伸び、また2024年問題の運送費増加を見込んだ駆け込み需要による引き合いも見られましたが、前年同期では販売価格引き上げ前の一時的な買い増しの動きがあったことから、売上、利益ともに前年同期比で減少となりました。

以上の結果、売上高は808百万円(前年同期比30.5%減)、売上総利益は238百万円(同38.5%減)となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、在外子会社のあるシンガポールでは、欧州及び中国の景気減速への懸念などを受けて、景気は鈍化しました。

このような状況の中、当事業ではコロナ規制撤廃によるワーカー採用正常化により売上は拡大し、利益面では現場管理の厳格化による採算性の改善、前期に計上した減損損失による減価償却費の減少などにより、利益が大きく伸長しました。

以上の結果、売上高は1,516百万円（前年同期比20.5%増）、売上総利益は401百万円（同56.9%増）となりました。

④その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は53百万円（前年同期比4.5%増）、売上総利益は41百万円（同2.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加343百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少143百万円、貸貸用仮設材の増加334百万円、投資その他の資産のその他に含まれる投資不動産の減少203百万円等により前連結会計年度末に比べ378百万円増加の10,475百万円となりました。

負債は、短期借入金の増加264百万円、流動負債のその他に含まれるリース債務の増加62百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加69百万円、前受金の増加58百万円等により前連結会計年度末に比べ487百万円増加の5,205百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ109百万円減少の5,269百万円となり、自己資本比率は50.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月期の業績予想に関する事項につきましては、2023年6月5日に公表いたしました2024年4月期（2023年4月21日～2024年4月20日）の業績予想を修正しております。詳細につきましては、2024年3月5日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年1月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,267,362	1,611,132
受取手形、売掛金及び契約資産	2,133,875	1,990,519
電子記録債権	128,048	134,894
棚卸資産	1,317,191	1,230,055
賃貸用仮設材	1,280,801	1,614,828
その他	87,382	69,907
貸倒引当金	△32,093	△34,714
流動資産合計	6,182,568	6,616,622
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,656,757	1,656,757
その他(純額)	1,090,337	1,202,580
有形固定資産合計	2,747,095	2,859,337
無形固定資産		
その他	129,512	125,418
無形固定資産合計	129,512	125,418
投資その他の資産		
その他	1,061,658	931,755
貸倒引当金	△23,741	△57,708
投資その他の資産合計	1,037,916	874,047
固定資産合計	3,914,524	3,858,803
資産合計	10,097,092	10,475,426
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	509,133	558,417
電子記録債務	272,816	284,504
短期借入金	1,792,640	2,056,940
未払法人税等	770	—
賞与引当金	146,469	89,955
その他	1,072,298	1,295,087
流動負債合計	3,794,128	4,284,905
固定負債		
長期借入金	618,353	641,141
債務保証損失引当金	34,199	—
資産除去債務	139,193	140,848
その他	132,024	138,627
固定負債合計	923,771	920,617
負債合計	4,717,900	5,205,522

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年1月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	930,603	930,603
利益剰余金	5,147,849	4,992,218
自己株式	△919,012	△919,012
株主資本合計	5,259,440	5,103,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△33	110
為替換算調整勘定	119,785	165,983
その他の包括利益累計額合計	119,752	166,094
純資産合計	5,379,192	5,269,903
負債純資産合計	10,097,092	10,475,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月21日 至 2023年1月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月21日 至 2024年1月20日)
売上高	7,695,612	7,650,537
売上原価	5,577,369	5,634,787
売上総利益	2,118,242	2,015,749
販売費及び一般管理費	2,339,662	2,078,858
営業損失(△)	△221,419	△63,108
営業外収益		
受取利息	5,358	2,615
受取配当金	142	217
助成金収入	65,709	16,200
その他	16,558	15,291
営業外収益合計	87,769	34,324
営業外費用		
支払利息	13,640	31,913
減価償却費	3,689	2,966
その他	3,561	8,053
営業外費用合計	20,891	42,933
経常損失(△)	△154,541	△71,717
特別利益		
固定資産売却益	2,863	5,189
投資不動産売却益	—	33,616
特別利益合計	2,863	38,805
特別損失		
固定資産除却損	650	343
減損損失	—	13,144
固定資産売却損	33	—
特別損失合計	683	13,487
税金等調整前四半期純損失(△)	△152,361	△46,399
法人税、住民税及び事業税	5,264	6,171
法人税等調整額	△2,513	△31,608
法人税等合計	2,750	△25,437
四半期純損失(△)	△155,111	△20,961
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,525	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△153,586	△20,961



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月21日 至 2023年1月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月21日 至 2024年1月20日)
四半期純損失(△)	△155,111	△20,961
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	144
為替換算調整勘定	267,716	46,198
その他の包括利益合計	267,724	46,342
四半期包括利益	112,612	25,380
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,154	25,380
非支配株主に係る四半期包括利益	1,458	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月21日 至 2023年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,222,617	1,163,297	1,258,379	7,644,294	51,317	7,695,612
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,222,617	1,163,297	1,258,379	7,644,294	51,317	7,695,612
セグメント利益	1,434,046	387,557	256,033	2,077,637	40,604	2,118,242

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月21日 至 2024年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,272,213	808,235	1,516,477	7,596,926	53,611	7,650,537
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,272,213	808,235	1,516,477	7,596,926	53,611	7,650,537
セグメント利益	1,334,070	238,295	401,711	1,974,076	41,673	2,015,749

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	全社（共通）	合計
減損損失	13,144	13,144